

# FURUTECH

## Review

PC Audio fan

2010 SPRING No.2 - Japan



CLOSEUP クローズアップ

フルテック  
USB DAC  
GT40  
USB DAC

¥41,790

Specification

●入出力端子:アナログ入出力1系統(RCA)、デジタル入出力2系統(RCA×1、TOS光×1)、USB 1系統(B端子) ●対応サンプリング周波数:入力24bit、32/44.1/48/96kHz、出力32/44.1/48/96kHz ●外形寸法:150W×57H×111Dmm ●重量:680g



フルテックから多機能なUSB DACが登場

文角田郁雄

GT40 USB DAC  
フオノリニアライザー機能もあり  
活用度が高いニューカマー

この2年ほどで、ヒュアオーディオの世界にPCを使ったオーディオが急激に注目を浴びているところであるが、今までオーディオを楽しんできていた愛好家の中には、いかに従来のオーディオ機器のなかに、PCを使ったオーディオを取り込もうかと頭

の中でシステムを構築している方も多いと思う。また、PCオーディオ初心者なら、いかにシンプルで高品位なシステムが組めるか思慮をめぐらしているのではないかと想像している。そんな中で、活用度が高く、リーズナブルなUSB DACのGT40がフルテックから発売される。

まずはその特徴を説明しよう。外觀は幅が約15cm、高さ約6cm、奥行き約11cmのスマートフォンパツケー

ジで、アルミ削り出しの大きな調整用ボリュームと厚手のアルミフロントパネルが印象的である。小型であるが、その特徴は実に豊富で、デジタル入出力には96kHz/24ビット対応の同軸とTOS光が各1系統あり、96kHz対応のUSB入出力を1系統備え、デジタルプレーヤーとPC再生に十分な装備となっている。またアナログRCA端子を1系統備えているが、これもユニークで、ラインレベル入力、MM、MC

フォノイコライザーの3段階の切り替えが可能だ。1段目でCDプレーヤーなどラインレベルの信号が再生でき、2、3段目のスイッチ切り替えにより、MM/MCフォノイコライザーとなり、アナログプレーヤーをつないでLP再生を可能にしているのだ。

### GT40 USB DAC 単なるUSB DACを超える 豊富な機能

また本機は可変できるRCAアナログ出力を1系統備えているので、プリアンプとしても使用でき、プリアンプと組み合わせれば、高品位なシステムが構築できる。もっとシンプルなシステムを望むのであれば、高品位なアンプ内蔵のパワードスピーカーにダイレクトに接続することも可能である。

さらに注目したいのは、PCオーディオとともに、今人気のあるヘッドホン愛好家に向けて、ヘッドホン端子を1系統備えていることである。フルテックはこのモデルをUSB DACとしてしているが、これらの豊富な内容を見れば、明らかにPCオーディオ再生のためのオーディオインターフェース機能を備える「スモールアナログ・デジタル・コントロールセンター」と言った方がずっと分かりやすいように思う。そして、本機はさらなる特徴を持っている。それは録音機能で、現段階ではその十分な詳細な情報まではリリースされていないが、PCに音楽製作用のアプリケーション(DAW)をインストールしておけば、切り替えスイッチで、フロントのレベル調整ノブは出力レベル調整から入力レベル調整に切り替えら

れる。プロ感覚でLPレコードなどアナログソースの録音を可能にしているわけだ。発展性のある使用方法を提案していることが好ましく思われる。

### GT40 USB DAC 音質にこだわった 素子を使った内部設計

内部には、USBインターフェースレシーバーに96kHz対応のTENOR社のICが使われ、A/D変換、D/A変換には96kHz/24ビット対応の素子が使われている。アナログ素子として、ラインアンプには2068オペアンプ、ヘッドホンアンプには4556オペアンプが使われているが、ともに音質には定評がある。また内部のコンデンサー等のパーツも厳選し、絶縁部にテフロンを使ったRCA端子を採用するなど音質への追い込みをかけている。さらに、通電される部分のすべてにフルテックお家芸の $\alpha$ (Alpha)Process処理がされている。

電源にもこだわりがあり、本機をコンパクトにするために、外部電源を使用するようにしているが、実はこの外部電源はトランスで、商用100Vを低電圧の交流に変換し、本機内部の整流回路で、直流にする方式にしている。つまり、小型化するためにトランスを外付けにしたわけである。現段階ではその外付け電源を見ていないが、フルテックならではの強力な電源になっているようである。

5月発売のニューカマーであるが、小型ながら実に使いがたがありそうである。

## GT40 USB DAC

### 高性能かつ小型の製品を生む技術

PCと組み合わせられるプロ用の音楽製作用オーディオインターフェースは、10年前と比べれば随分コンパクトになった。私の愛用するモデルもそうであるが、内部にはコンデンサーマイクの微弱な信号が受けられるプリアンプ、A/D・D/Aコンバーターまで内蔵し、高音質なパフォーマンスが得られることに常々感心させられるが、このGT40はまさにこの音楽製作用オーディオインターフェースをコンパクトに収めたイメージで、アナログのラインレベル信号とカートリッジの微弱な信号を扱うことができ、デジタルの入出力、USBインターフェースまで備えている。

この大きさと、高音質な音楽再現を達成できるようになった背景には、携帯電話の機能を考えるとわかるように、各役割を果たすICの高性能化と超小型化が進んだからであり、もはやプロとコンシューマーとの製品差、音質差は少なくなったと思うのである。

(角田郁雄)